

新潟県津南町、津南町森林組合、バイウィルが J-クレジット創出に係る連携協定を締結

森林経営によるJ-クレジットの創出・流通のため、町と森林組合が連携。
環境価値と経済価値の循環を起し、津南町の地域脱炭素と森林保全に貢献

日本全国47都道府県のカーボンニュートラル実現を目指す株式会社バイウィル(本社:東京都中央区、代表取締役社長:下村 雄一郎、以下「バイウィル」)は、新潟県中魚沼郡津南町(町長:桑原 悠、以下「津南町」)、津南町森林組合(本所:新潟県中魚沼郡津南町、代表理事組合長:涌井 九八郎)と、J-クレジット創出に係る連携協定を締結しました。自治体を含む連携としては、バイウィルにとって16件目となります。

3者は本協定をもとに、森林経営によるJ-クレジット(*1)の創出・流通や、新たな事業・サービスの創出に取り組めます。



(写真左から)津南町森林組合 代表理事組合長 涌井九八郎氏、津南町 桑原悠町長、バイウィル 執行役員 齋藤雅英

*1:J-クレジットとは、省エネ設備の導入や再生エネルギーの活用等、事業者による脱炭素活動により得られたCO₂等の温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証したもの。発行されたクレジットは他の企業等に売却することで、購入者はカーボン・オフ

セットに活用することができる。

【締結日】

2024年12月3日(火)

締結日当日には、津南町役場にて締結式を執り行いました。

【協定内容】

3者は、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に向けて、以下の事項について協力します。

- (1)環境価値に関する情報・サービス・ノウハウ等の提供
- (2)環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出
- (3)その他、本協定の目的に資すると当事者が認める事項

【締結の背景】

津南町は2021年3月、2050年までにCO2排出量実質ゼロを目指すことを表明しました。現在は、2022年9月に策定された「津南町ゼロカーボン戦略」をもとに、徹底した省エネの実践や再生可能エネルギーの積極利用などの取り組みを進めています。

また、津南町森林組合は2022年にSDGs宣言を行い、次世代へ繋ぐ森林・環境の維持増進や森林教育の拡大に努めています。新潟版カーボン・オフセット制度にも参加しており、クレジットの販売益を森林整備に充てることで、山林所有者の負担を減らしながら「豊かで美しい」森林を守っています。

豊かな林業資源に基づく、自然エネルギーの有効活用と住みよい暮らしを実現する「ゼロカーボンの町“津南”」を目指す津南町において、環境価値と経済価値の循環を促すJ-クレジットは有用と考えられます。

そこで、地域脱炭素・森林保全および地域経済の活性化における効果増大を目指し、津南町と津南町信用組合が参加してJ-クレジット創出・流通を目指す、3者連携協定を締結することとなりました。

*参考)

・津南町『津南町ゼロカーボン戦略策定』(<https://www.town.tsunan.niigata.jp/soshiki/somu/zerocarbon-senryaku.html>)

・津南町森林組合『竜神の森プロジェクト』(<http://ryujinproject.com/index.shtml>)

【今後の展望】

3者は津南町のゼロカーボンシティ実現と森林保全を目指し、森林経営によるJ-クレジットの創出および流通を進めてまいります。

バイウィルは、津南町における J-クレジット創出プロジェクトの登録・申請からモニタリング、創出したクレジットの販売までをシームレスに支援します。また、販売に関しては、津南町・津南町森林組合にバイウィルを紹介した第四北越銀行(本店:新潟県新潟市、取締役頭取:殖粟 道郎)とも協力し、「地産地消」によって地域の脱炭素化を促進します。

なお、バイウィルが新潟県の自治体と連携協定を締結するのは、今回が初めてです。津南町による本取り組みがモデルとなることで、新潟県の他自治体および民間事業者の脱炭素への波及も期待されます。

【3者概要】

<津南町 概要>

- 代表者: 町長 桑原 悠
- 所在地: 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊 585 番地
- 公式 HP: <https://www.town.tsunan.niigata.jp/index2.html>

<津南町森林組合 概要>

- 名称: 津南町森林組合
- 代表者: 代表理事組合長 涌井 九八郎
- 所在地: 新潟県中魚沼郡津南町大字中深見乙 2176 番地
- 事業内容: 森林施業及び山林資源を主とした木材、食品の製造販売。きのこ培養・生産・販売
- 公式 HP: <http://tsunan-fa.or.jp/>

<バイウィル 概要>

- 名称: 株式会社バイウィル
- 代表者: 代表取締役社長 下村 雄一郎
- 所在地: 東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階
- 事業内容:
 - ・環境価値創出支援事業(クレジット創出)
 - ・環境価値売買事業(クレジット調達・仲介)
 - ・脱炭素コンサルティング事業
 - ・ブランドコンサルティング事業
- 公式 HP: <https://www.bywill.co.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社バイウィル 広報担当
e-mail:info@bywill.co.jp
TEL:03-6262-3584(代表)